



「浦和のさかえに 歴史をほこる」開校156周年

大いちょう

令和 8年 6月30日
さいたま市立高砂小学校

高砂小学校だより 令和8年度 No. 4

048 (829) 2737

校長室のノックの音 ～自分たちの力で学校を動かす～

校長 内野 多美子



先日の休み時間、校長室のドアが「コンコン」と緊張した様子でノックされました。扉を開けると、そこには数人の子どもたちが立っていました。「校長先生、サッカーワールドカップのテレビ観戦について、僕たちの意見を聞いてください。」彼らは、今日本中で盛り上がりを見せているサッカーワールドカップについて、学校で応援する機会を作ってほしいと、自分たちの言葉で伝えに来てくれたのです。

また、別の日には、6年生の代表委員の子どもたちが自ら考えた「高砂小学校のタブレット使用のルール」について、プレゼンテーションに来てくれました。これは、自分たちの課題から、6年生一人ひとりがタブレットの使い方についてどのようにしたらよいか考えクラスで話し合い、それを代表委員でまとめたうえ、校長室で（案）として提案してくれたのです。

私は、子どもたちが校長室という少し身構えてしまう場所に、自らの意志で足を運び、正々堂々と自分の主張を伝えに来てくれた行動力に感動しました。驚いたのは、単に「○○をやりたい」「こうしたほうがよい」という要望や考えをぶつけるだけでなく、「なぜそう思うのか」という理由や、「こうすればみんなが納得できるのではないか」という解決案まで、自分たちなりに一生懸命考えて提案してくれたことです。これこそが「主体的に考え、行動する姿」そのものです。社会に出れば、不満や要望、自分の考えを言うだけでなく、課題を見つけて他者と対話し、合意を形成していく力が求められます。学校は、そのための失敗と挑戦ができる練習の場です。

今回、このような子どもたちの熱意を受け止め先生方とも話し合い、サッカーワールドカップ予選第3戦は、給食の時間にダイジェストを流すことにしました。また、「タブレット使用のルール」については提案してくれた内容を、学校としてどのように形にするか、現在も子どもたちと先生方で検討しています。

私は、自分の意見を持ち、それを他者に伝える勇気を持った子どもたちを、とても誇らしく思います。ご家庭でもぜひ、お子様が日頃感じている「問い」や「意見」に耳を傾け、その一歩を応援していただければ幸いです。

1学期間、本校の教育活動にご支援ご協力いただき、ありがとうございました。どうぞ、ご家族皆様でよい夏季休業をお過ごしください。

校訓 明るく 仲よく 進んで

【転居、転校について】

転居、転校の予定がありましたら、早めに学級担任へお知らせください。

【個人面談について】

なお、児童の下校時刻は、14:20頃となります。

【サタデーサポートについて】

7月22日(水) 俳句・短歌
7月23日(木) 絵画
7月24日(金) 書道
ぜひ、御参加下さい。

【通知票の受け渡し日について】

7月17日(金)に欠席された方は、その日の14:00~15:00に来校し、通知票や荷物を取りに来てください。

来られない方は、予備日を7月24日（金）9:00～10:00に設けております。どちらも来られない場合は、2学期始業式時に児童への受け渡しになります。

なお、終業式前の日の通知票の受け渡しは行っておりませんので御承知おきください。